

泉州地域医療シンポジウム 2009

「米国統合ヘルスケアネットワークの状況」～医療提供体制の改革～
「泉州地域における救急医療の現状・課題と将来展望について」

〈 要約 〉

昨年6月に開催されました『泉州地域医療シンポジウム』の講演記録です。

米国でも日本と同様な問題を抱え、その解決の過程で医療機関を中心に介護・福祉分野までも含む垂直統合・水平統合が広がり、広い医療圈の中で重複投資を避けて機能分化した施設展開が公・民間問わず主流になってきた。基調講演では米国でのこうした現状について紹介を致しました。

シンポジウムでは、特に救急医療における連携・取り組み等について取り上げられました。「泉州地域における救急医療の現状・課題と将来展望について」というテーマで、周産期医療・小児医療・救命救急医療と様々な視点と角度から、泉州地域医療の課題と分析、将来の地域医療の発展のための内容となっております。

泉州地域の特徴として大学病院が無いこと、限られた中での医療機関による連携や工夫の取り組みがなされています。また、現場の声として、より具体的な救急体制の問題や勤務医の激務の実態について述べられております。患者のモラルの問題も含めて、色々な改善についての提言を頂きました。

〈内容〉

「米国統合ヘルスケアネットワークの状況」～医療提供体制の改革～

講師：野村ヘルスケア・サポート&アドバイザー株式会社

取締役 吉田 啓

「泉州地域における救急医療の現状・課題と将来展望について」

(医療事故・未払い問題・モンスターペイシエント・医師不足等について)

司会：岸野文一郎氏(前りんくう総合医療センター市立泉佐野病院 総長)

シゴジスト：周産期 西尾順子氏(泉大津市立病院 副院長・産婦人科部長)

小児 瀬戸嗣郎氏(市立岸和田市民病院 院長)

成人 松岡哲也氏(大阪府立泉州救命救急センター 所長)

消防 浅井典昭氏(泉佐野市消防本部 警備課参事)

救急医 坂本一喜氏(岸和田徳州会病院 外科 医長)

2010年3月4日

Healthcare note

(No. 10-06)

編集主幹：

野村ヘルスケア・
サポート&アドバイザー
市川 剛志

野村証券株式会社
法人企画部